

## 「大気海洋相互作用に関する研究会」プログラム

本誌2月号でお知らせ致しました「大気海洋相互作用研究会」のプログラムが下記のように決まりましたのでお知らせ致します。なお、当初は14時～17時を予定しておりましたが、内容が多岐にわたりますので、10時～17時となりました。ご了承下さい。

### 記

1. 日 時：1991年5月21日（火）10時～17時
2. 場 所：気象庁講堂
3. プログラム

- (1) 10:00—11:00 COARE の概要および日本の計画  
住 明正（東大理）
  - (2) 11:00—12:00 海洋学における COARE の意義  
竹内謙介（北大理）
- 昼食
- (3) 13:30—14:10 COARE における 境界層観測の意義

とこれまでのフラックス観測の総括

- 藤谷徳之助（気象研）
- (4) 14:10—14:30 渦相関法によるフラックスの観測  
石田廣史（神商船大）  
塚本 修（岡山大）
  - (5) 14:30—15:00 Manus 島における 観測（雲物理観測）  
高橋 勅（九大理）
  - (6) 15:00—15:30 Manus 島における 観測（レーダー観測）  
上田 博（北大理）  
藤吉康志（名大水研）
- 休憩
- (7) 16:00—16:30 TRMM 計画 中村健治（通総研）
  - (8) 16:30—17:00 COARE における GMS とリモートセンシングの役割  
中沢哲夫（気象研）

## 日本気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所	備 考
第23回海洋流体力学リ ージュ国際コロキウム	1991年5月6日 ～10日		中国（北京）	
日本気象学会 平成3年度春季大会	1991年5月22日 ～24日	日本気象学会	気象庁	
第28回理工学における同 位元素研究発表会	1991年7月1日 ～3日	同運営委員会	国立教育会館	Vol. 37, No. 12
第14回極域水圏 シンポジウム	1991年7月9日 ～10日	国立極地研究所気水圏 シンポジウム	国立極地研究所講堂	
降水洗浄と大気-地表面 交換過程に関する国際会 議	1991年7月15日 ～19日	カナダ気象海洋学会・ア メリカ気象学会	リッチランド	Vol. 37, No. 8
第20回測地学・地球物理 学連合総会	1991年8月11日 ～24日	IUGG	ウィーン	Vol. 36, No. 12
HEIFE（地空相互作 用に関する日中共同研 究）ワークショップ	1991年9月22日 ～28日		中国（蘭州）	Vol. 38 No.
『小氷期の気候』国際シ ンポジウム	1991年9月25日 ～28日	日本地理学会古気候復元 研究グループ	八王子（東京都立大学）	Vol. 37, No. 8
日本気象学会 平成3年度秋季大会	1991年10月23日 ～25日	日本気象学会	名古屋国際会議場	
Quardrennial Ozone Symposium	1992年6月4日 ～13日	IAMAP/IOC	アメリカ Virginia 大学	
第11回雲と降水に関する 国際会議	1992年8月17日 ～21日	IAMAP/ICCP	カナダ モントリオール McGill 大学	Vol. 38 No.4
第13回ニュークリエーシ ョンと大気エアロゾルに 関する国際会議	1992年8月24日 ～28日	IAMAP, CNA, ICAP	アメリカユタ州ユタ大学	Vol. 38, No. 1